

入場無料

岩手・大槌
こころがけ

宮城・石巻
からころステーション

福島・相馬
なごみ

第4回

被災地支援 3 団体交流企画

ここ・から・なごみ 災害復興メンタルヘルス研修会

「被災地コミュニティにおけるメンタルヘルケア」

日時

2016年
2月28日 日

TKPガーデンシティ仙台 ホールC
仙台市青葉区中央1-3-1 (仙台AER 30階)



第1部

9:30～10:20 講演会

「被災地における 依存症問題を考える」

講師:成瀬暢也先生(埼玉県立精神医療センター医師)



第2部

10:30～12:30 シンポジウム

「急速に高齢化が進む 被災地コミュニティにおける課題」

シンポジスト:岡本典子(看護師) "こころがけ"
西内実菜(作業療法士) 石井真由美(看護師) "なごみ"
竹内咲(精神保健福祉士) 原敬造(医師) "からころ"

東京会場:AP東京八重洲通り 11階Nルーム
東京都中央区京橋1丁目10番7号KPP八重洲ビル

大槌会場:旧植田医院
岩手県上閉伊郡大槌町小槌第23地割23-1

ご予約
お問い合わせ

主催:認定NPO法人 心の架け橋いわて

協力:NPO法人 相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会

一般社団法人 震災こころのケア・ネットワークみやぎ

事務局:からころステーション(担当:渋谷) TEL・FAX:0225-94-2966

〒986-0826 宮城県石巻市鑄銭場3-19 秋田屋ビル1階

各団体の紹介

“こころがけ”

認定NPO法人 心の架け橋いわて

2011年11月より日本精神科救急学会による人材派遣、ニューヨークのJapan Society・米国日本人医師会による資金援助により岩手県大槌町を主とする被災地メンタルヘルス支援活動を始動。2012年8月にNPO法人心の架け橋いわて(こころがけ)認証。2014年度から復興庁、岩手県、ローズファンド、Japan Platform、JT、赤い羽根等の助成金により長期的な被災地支援活動を継続中。2015年3月に岩手県で9番目の認定NPO法人に昇格した。

岩手県こころのケアセンターの震災ストレス相談、大槌町社会福祉協議会生活支援員との同行訪問、多職種メンタルヘルス専門家によるアウトリーチ、地域サロン活動や職域研修会における予防的啓発教育を行っている。遠隔地からの「出前型」支援を「地域自立型」支援に移行すべく、岩手県在住の支援者育成研修とICTを活用した遠隔メンタルヘルス支援を推進中である。

ホームページ: www.kokorogake.org

“からころステーション”

一般社団法人 震災こころのケア・ネットワークみやぎ

発災後、日本精神神経科診療所協会心のケアチームとして仙台市若林区・山元町・石巻市で災害支援を始める。2011.6法人設立。2011.10～、拠点「からころステーション」を開所。宮城県・石巻市・女川町から事業委託を受け、被災者に限らず地域住民であれば誰でも相談できる窓口として、地域精神保健活動を行っている。

活動内容は、アウトリーチ支援(訪問)、こころの相談ダイヤル(電話)、からころステーションでの相談(来所)など“個別的支援”と、地域の中で被災者の孤立を防ぐため、男性独居向けサロンや仮設住民と地域住民をつなぐサロンといった“集団活動”の両面に力を入れている。また、地域におけるアルコール問題への啓発の取り組みも行っている。

連絡先: 宮城県石巻市鑄銭場3-19秋田屋ビル1階 TEL・FAX 0225-94-2966

ホームページ: <http://karakorostation.jp/>

“なごみ”

NPO法人相双に新しい精神科医療保健福祉システムをつくる会(KCN)

2011年11月29日にNPO法人設立し、2012年1月9日に福島県立医科大学心のケアチームから活動を引き継ぎ、相馬広域こころのケアセンターなごみを開所。

2014年4月1日に訪問看護ステーションなごみ、2015年4月1日には地域活動支援センターなごみCLUBを開設した。

活動方針: 福島県相双地域の一般住民および公共職員や福祉施設従事者に対し、心のケアに関する事業を行うと同時に、精神科医療、保健、福祉に関する啓発事業並びにネットワークづくりを推進する事業を行い、精神科医療、保健、福祉の向上に寄与することを目的としている。

連絡先: 福島県相馬市沖ノ内1丁目2-8 TEL 0244-26-9753/FAX 0244-26-9739

ホームページ: <http://soso-cocoro.jp>